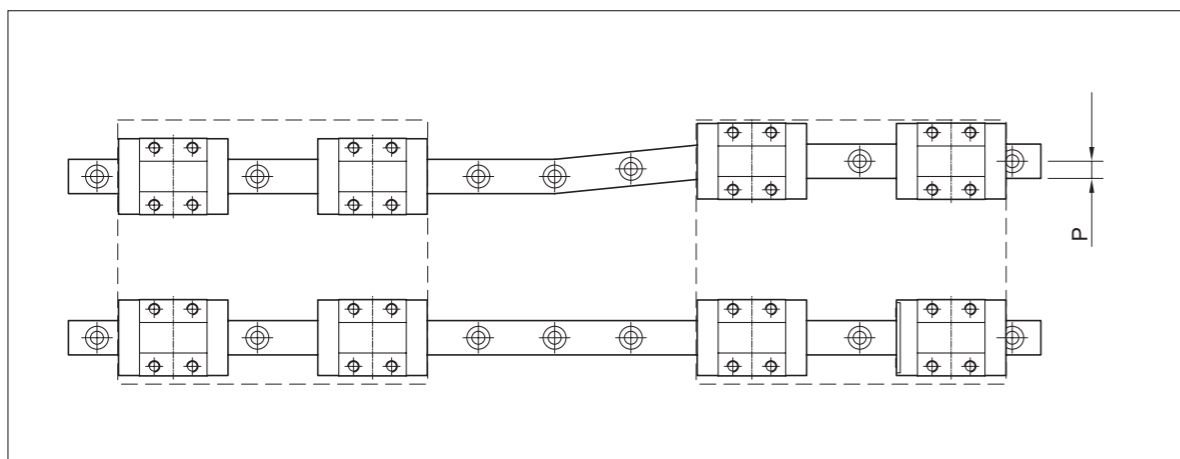


リニアレールシステムの取付方法

取付誤差許容値

リニアレールシステムの取付面や取付時の誤差は、許容値内であれば吸収されますが、許容値を超えると寿命に悪い影響を与えます。2軸使用の場合の平行度許容誤差および上下高さ誤差の許容値は下表を参考にして下さい。

2軸仕様 平行度許容誤差

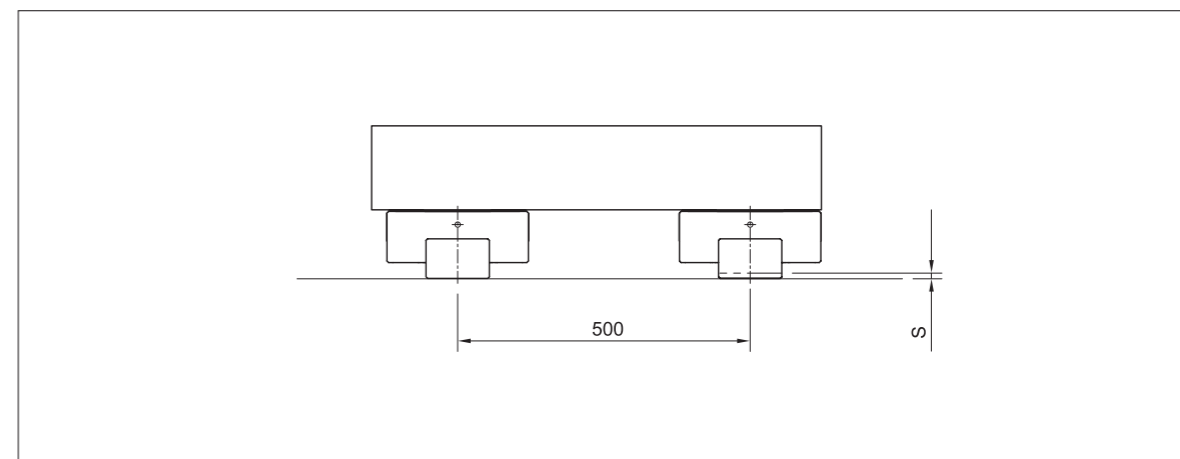


2軸仕様 平行度許容誤差値 (P)

単位：mm

サイズ	K1	K2	K3
15	0.025	0.018	—
20	0.025	0.02	0.018
25	0.03	0.022	0.02
30	0.04	0.03	0.027
35	0.05	0.035	0.03
45	0.06	0.04	0.035
55	0.07	0.05	0.045
65	0.08	0.06	0.055

2軸仕様 上下高さ許容誤差



2軸仕様 上下高さ許容誤差値 (S)

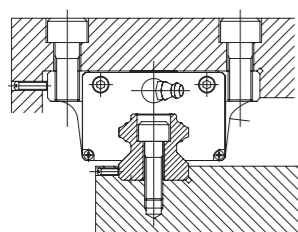
単位：mm

サイズ	K1	K2	K3
15	0.13	0.085	—
20	0.13	0.085	0.05
25	0.13	0.085	0.07
30	0.17	0.11	0.09
35	0.21	0.15	0.12
45	0.25	0.17	0.14
55	0.3	0.21	0.17
65	0.35	0.25	0.20

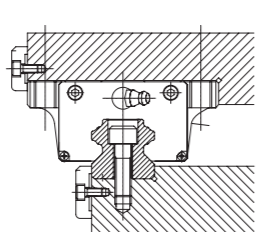
リニアレールシステム取付手順

● 取付方法

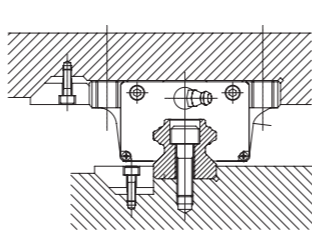
荷重が小さい時や、使用条件が厳しくないときはボルトによる（図a）固定方法を又、振動や衝撃、変動荷重がかかる時は、押し板による（図c）固定方法を推奨します。



図a：ボルトによる取付方法



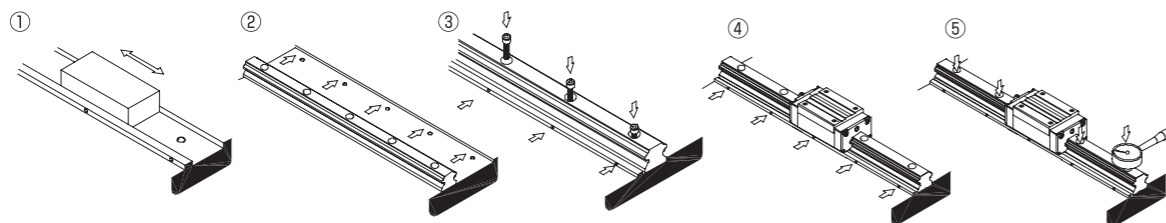
図b：押し板による取付方法



図c：テーバジグによる取付方法

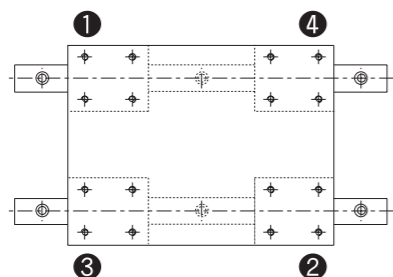
● レールの取付手順

- ① 取付面のバリや痕を取り除き、清浄な布で拭き取ります。取付面に低粘度のオイルを塗っておくと防錆の効果が得られます。
- ② ③レールの基準面をベッド基準面に静かに合わせ、仮締めします。
- ④ 押しねじや押し板などを使用しベッドの基準面に密着させます。
- ⑤ 固定ボルトを締め付けます。

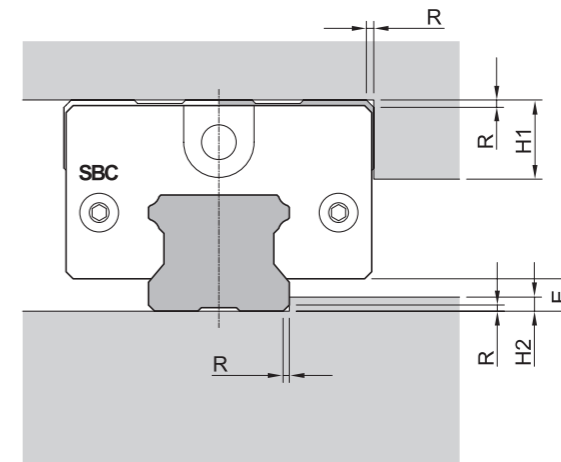


● ブロックの取付手順

- ・ブロックをテーブルの取付位置に合わせて、テーブルを静かに載せます。ブロックをテーブルに仮締めします。
- ・リニアレールシステムの基準面を、ボルトまたは押し板でテーブルの取付基準面と正しく合わせて固定します。テーブルを移動し円滑な運動状況を確認しながらリニアレールシステムを固定します。



● 標準形の取付基準面の肩の高さと隅の丸み



単位：mm

サイズ	ブロックの取り付け部		レールの取付部		
	R	肩の高さH1	R	肩の高さH2	E
15	0.6	7	0.6	2.5	3
20	0.6	8	0.6	3.5	4.6
25	1	10	1	4.5	5.5
30	1	11	1	5	7
35	1	13	1	6	7.5
45	1.6	16	1.6	8	9
55	1.6	20	1.6	10	12
65	1.6	25	1.6	15	19

● 取付ボルトの締め付けトルク

単位：N・Cm

ねじサイズ	ねじサイズ		ねじサイズ	ねじサイズ	
	炭素鋼製ねじ	ステンレス鋼製ねじ		炭素鋼製ねじ	ステンレス鋼製ねじ
M2	58.8	39.2	M10	6760	4510
M2.3	78.4	53.9	M12	11800	7840
M2.6	118	78.4	M14	15700	10500
M3	196	127	M16	19600	13100
M4	412	274	M20	38200	25500
M5	882	588	M22	51900	34800
M6	1370	921	M24	65700	44100
M8	3040	2010	M30	130000	87200